

## 湿度温度変換器 HMT311 オーダーフォーム

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
<b>湿度温度変換器(壁取付けタイプ)</b>	<b>HMT311</b>																
1 変換器	HMT311																
2 出力項目	湿度+温度+露点+霜点+絶対湿度+湿球温度+混合比+エンタルピー+ppm+pw+pws																
3 取り付けプレート	取付プレート(72.5 x 115 mm)【推奨】																
	取付プレート(小)(48.5 x 115 mm)																
5 アナログ出力	4... 20 mA + RS232C※																
	0... 20 mA + RS232C※																
	1...5 V + RS232C※																
	0...5 V + RS232C※																
	0...10 V + RS232C※																
アナログ出力	アナログ出力 なし																
Ch1-Ch2	相対湿度(RH) 0...100 %RH																
	温度(T) (下記測定範囲の項目参照)																
	露点(Td) -40...+60 °C																
	露点/霜点(Td/f) -40...+60 °C																
	絶対湿度(a) 0...160 g/m <sup>3</sup>																
	混合比(x) 0...160 g/kg d.a.																
	湿球温度(Tw) 0...+60 °C																
	ppm 0...5000																
	水蒸気圧(pw) 0...1000 hPa																
	飽和水蒸気圧(pws) 0...1000 hPa																
	エンタルピー(h) -40...+1500 kJ/kg																
特別設定	項目: Ch1 _____ Ch2 _____																
	範囲: Ch1 _____ Ch2 _____																
6	Ch1																
7	Ch2																
7	注)アナログ出力なしの場合は項目6,7共にAを選択してください。																
8 温度出力範囲	温度出力なし																
	-60...+60 °C																
	-40...+60 °C																
	-20...+60 °C																
	0...+60 °C																
特別設定:	注)上記以外の温度範囲の場合、範囲を指定してください																
9 単位	°C(摂氏)																
	°F(華氏)																
10 ケーブルコネクタ	8ピンコネクタ(5mケーブル付)																
11 取扱説明書	なし																
	英語 [ 英語または日本語、いずれか1部のみ無償、 ]																
	日本語 [ いずれも追加1部毎に¥3,000となります ]																
13 湿度センサ	HumiCap 180R (標準センサ)																
	HumiCap 180RC (標準センサ+コンポジットセンサ)																
	HumiCap 180V (過酸化水素滅菌用触媒センサ)																
	HumiCap 180VC (過酸化水素滅菌用触媒センサ+ケミカルパージ機能付)																
14 センサ保護	ステンレスネット付PPSグリッド【推奨】 (DRW010281SP)																
	PPSグリッド (DRW010276SP)																
	焼結金属フィルター (HM47280SP)																
17 校正	ISO 9001 適合校正 (英文校正証明書付)※※																

※RS232CでPCと接続する場合、8ピンコネクタケーブルとDサブ9ピンコネクタを組み合わせる必要があります(要はんだ接続)

※※日本語の校正証明書を発行する場合は、日本で再校正を行うため別途費用と納期がかかります。